

都市デザイン工学科 カリキュラム・ポリシー

都市デザイン工学科ディプロマ・ポリシーに掲げた能力を備えた人材を育成するために、以下のような方針に基づいてカリキュラムを編成する。

1. 都市デザイン工学の各領域に共通する教育プログラムを展開する。
2. 社会や歴史、環境への理解と創造的な発想にもとづいた都市や地域の空間のデザインおよび社会基盤整備の計画に関する教育プログラムを展開する。
3. 構造物の設計に必要な基礎から応用までの構造力学を修得し、橋梁などの構造物の設計、施工に関する教育プログラムを展開する。
4. さまざまな建設材料の基本特性やコンクリート構造の設計に必要な基礎理論の理解と、コンクリート構造の施工、維持管理に関する教育プログラムを展開する。
5. 社会基盤施設を支える地盤や土構造物の設計に必要な土質力学と、道路の設計、施工、維持管理ならびに地盤防災に関する教育プログラムを展開する。
6. 河川・海岸にかかわる防災、利用、環境のための計画、調査分析、設計、維持管理に関する専門知識と技術を身につけるための教育プログラムを展開する。